

平成29年6月定例教育委員会議案

中津市教育委員会

平成29年 6 月 定例教育委員会提出案件

(平成29年6月27日提出)

(議案事項)

議第21号	就学援助費の支給単価の見直しについて	P 1
議第22号	中津市立図書館協議会委員の委嘱について	P 3
議第23号	「木造大日如来坐像」の中津市指定有形文化財への諮問について	P 5
議第24号	「木造薬師如来坐像」の中津市指定有形文化財への諮問について	P 17
議第25号	平成29年度 教育委員会における事務の管理及び執行状況の点検及び評価について	P 29

就学援助費の支給単価の見直しについて

上記について、別紙のとおり提案いたします。

平成29年6月27日提出

中津市教育委員会

教育長 廣 畑 功

就学援助費の支給単価の見直しについて

準要保護者に対する就学援助費は、国の三位一体改革により、平成 17 年度から国庫補助が廃止され、各市町村が単独で実施しており、中津市においては要保護児童生徒援助費国庫補金の支給単価において実施している。

平成 29 年度要保護児童生徒援助費国庫補助金における新入学学用品費の単価見直しに伴い（H29.3.31 告示・H29.5.8 県経由で通知）、準要保護者に対する就学援助費の見直しを行うもの。

○見直し額（新入学学用品費 1 人当たり単価）

- ・ 小学校： 20,470→40,600 円（20,130 円増額）
- ・ 中学校： 23,550→47,400 円（23,850 円増額）

※平成 29 年度以降の入学者に対し適用

※支給時期は平成 29 年 6 月 30 日を予定

○予算

（H29 年度入学児童生徒差額分）

- ・ 小学校： 20,130 円×128 人（4 月認定者 7 人含む）≒2,577 千円
- ・ 中学校： 23,850 円×124 人（4 月認定者 10 人含む）≒2,958 千円

※支給については既決予算で対応できるため、補正は全体額の見込みを精査して検討する。

中津市立図書館協議会委員の委嘱について

上記について、別紙のとおり提案いたします。

平成29年6月27日提出

中津市教育委員会

教育長 廣 畑 功

平成29年度 中津市立図書館協議会委員名簿

番号	氏名	性別	所属	
1	臺野真人	男	学校関係	校長会図書館委員
2	安東礼子	女	PTA連合会	副会長(母親部代表)
3	森山享子	女	幼稚園関係	幼稚園部長(三保幼稚園)
4	上田健二	男	保育園関係	保育園代表(沖代保育園)
5	深藏剛	男	高校関係	大分県立中津北高等学校図書館司書
6	武吉紀子	女	公民館運営審議会	委員(本耶馬溪)
7	横山砂塔美	女	読み聞かせ	「オルゴール」(沖代小)代表
8	島田由起	女	教育委員会	教育委員
9	中原由美	女	三光(推薦)	読み聞かせグループ「秋桜」
10	奥久美奈子	女	本耶馬溪(推薦)	読み聞かせグループ「どんぐり」
11	村上和代	女	耶馬溪(推薦)	読み聞かせグループ「そらいろのたね」
12	中村良子	女	山国(推薦)	読み聞かせグループ「そらいろのたね」

任期：平成29年6月27日～平成31年3月31日

「木造大日如来坐像」の中津市指定有形文化財への諮問について

上記について、別紙のとおり提案いたします。

平成29年6月27日提出

中津市教育委員会

教育長 廣 畑 功

「木造大日如来坐像」の中津市指定有形文化財への諮問について

中津市文化財保護条例第4条3項の規定により、中津市文化財調査委員へ諮問します。

記

1. 名称及び指定区分

木造大日如来坐像（もくぞうだいにちによらいざぞう） 1 軀
有形文化財（美術工芸品）

2. 所在の場所

[Redacted]

3. 所有者の氏名又は名称及び住所

[Redacted]

4. 説明

[Redacted] 榿とみられる針葉樹材による一木造で像高は104.8cm。平安前・中期彫刻の古い要素と同後期の新様が併存する本像の制作年代は、平安時代後期の11世紀から12世紀にかけての頃と考えられる。平安時代の古像にしては、保存状態がきわめてよく、当地における平安彫刻の基準的作例である。

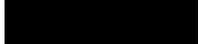
1. 名 称 木造大日如来坐像
2. 員 数 1 軀
3. 所在の場所 
4. 所有者の名称 
5. 所有者の住所 
6. 制作年代 平安時代（11世紀～12世紀）
7. 法 量 全高 104.8cm
8. 由緒沿革



本像は、本堂南側の洞窟内に位置する観音堂に観音像として安置される。寺伝では、仁聞菩薩が彫った霊像であるとされ、当山の開基とされるわらびののすぐりみやもり蕨野勝宮守・ことじめ小刀自売の孝女伝説に因み、早世した夫の菩提を弔うために小刀自売が厚く信仰した像であるという。

現在は観音像として信仰されるが、宝髻をもち、条帛を身にまとい、法界定印を結ぶ姿は胎蔵界の大日如来であり、本来は大日如来として造像されたものと考えられる。その姿に翻波式の衣紋を残しているなど、9世紀の木彫像に学んだ古様ながら、体軀や脚部に扁平さが見られる点などは、平安時代後期の特徴を示している。洞窟内に安置されたにも係らず保存状態がきわめて良好で、11世紀～12世紀にかけての当地における木彫像の基準的作例であると考えられる。

9. 添付資料

資料1 

資料2 写真

資料3 詳細調書



正面



頭部正面



左側面



背面



底部

仏像等文化財調書

調査日 平成 29 年 2 月 23 日

調査者

1. 名 称

木造大日如来坐像 1 軀

2. 所在地

3. 所有者

4. 文化財の特色

(1) 品質・構造

櫃とみられる針葉樹材による一木造で、彫眼の彩色像。髻と天冠台さらには両肩から上腕部・肘を含めて頭・体共木の躯幹部は、後頭部および背中から地付きにかけて長方形の開口部（後頭部 縦 11.0 cm×横 5.5 cm 背中縦 69.5 cm×横 17.0～21.0 cm）を設けて内刳りを施すが、蓋材はいずれも欠失する。内刳りの深さは、頭部で平均 11.5 cm、体部で平均 21.0 cmを測る。木心は顔面の前方にはずす。以上の躯幹材に、裾先を含めた膝前横一材（底面から内刳りを施す）を矧ぎ付け、膝上で禪定印を結ぶ下腕部を左右肘先に丸柄で接合する。なお、当初は体部材と膝前材との間に、厚さ数cmのマチ材を入れていたようであるが、現状では欠失する。

彩色はほとんど剥落し現状素地を呈するが、痕跡からは、錆漆の上から白土を塗って下地をつくり、彩色を施したもののようである。

台座・光背および銅板透彫りの宝冠は後補である。

(2) 法 量（単位 cm）

像高 104.8 頂部～顎下 38.8 面長 19.3 面幅 18.7 耳張 23.1 面奥 23.4

天冠台幅 22.7 髪際高 89.5 肘張 64.4 胸幅 34.5 胴幅 32.0 胸厚（現状）右 25.9

左 25.7 腹厚（現状）28.7 膝張 79.1 膝高 右 15.5 左 14.2 膝奥（現状）63.0

裾出（現状）63.8

(3) 形状・作風

頭上に髻を結び、両腕に臂釧・腕釧を付け、宝冠を被った菩薩形の尊像が上半身に条帛、下半身に裳を着して、蓮華座上に右足を上にして結跏趺坐する。両手を膝上に置き、掌を重ねて禪定印を結ぶことから、本像は胎藏界大日如来を表すものと考えられる。

顔の張ったやや角張った顔に、緩やかな長弧を描く眉、厚い上瞼に切れ長の眼が刻まれ、静かで温和な仏の慈悲相が表わされる。一方、長大な耳朵や小鼻の張った太めの鼻梁、厚めの唇などには、仏世界の統率者に相応しい意志の強さが現れている。や

や撫で肩で胴部をしぼった体軀の肉取りは、両胸の膨らみを明瞭に表し、抑揚の利いた体貌を形成している。左肩から腹前にいたる条帛や両膝を蔽う裳に刻まれた衣文は、大腿部やふくらはぎ等、部分的に翻波式の名残を見せるものの、総体に浅く整理され和様化が顕著である。また、面奥に比して厚みを減じた体部の側面観や膝張のわりに厚みのない両膝の形態感なども年代の下がる要素である。

5. 所 見

両腕を含めた頭・軀共木の一木造に背割り法を用いた古式の技法や、部分的にせよ翻波式の名残をとどめた衣文などは、平安時代前・中期彫刻に通じる要素と見ることできる。しかし、衣文表現は総体に浅く整理され、切れ長の眼の穏やかな表情や体奥の浅い側面観などとともに平安時代後期の和様彫刻の特徴が顕著になっている。

このような、平安前・中期彫刻の古い要素と同後期の新様が併存する本像の制作年代は、平安時代後期の 11 世紀から 12 世紀にかけての頃と考えられる。平安時代の古像にしては、保存状態がきわめてよく、指定をかけて末永く伝えていく価値は充分である。

「木造薬師如来坐像」の中津市指定有形文化財への諮問について

上記について、別紙のとおり提案いたします。

平成29年6月27日提出

中津市教育委員会

教育長 廣 畑 功

1. 名 称 木造薬師如来坐像

2. 員 数 1 軀

3. 所在の場所

4. 所有者の名称

5. 所有者の住所

6. 制作年代 嘉吉元年 (1441)

7. 法 量 全高 39.3 c m

8. 由 緒 沿 革

奈良時代に法連によって開かれ、のちに羅漢寺の末寺として再興されたと伝わる。また、下毛郡擬大領わらびののすぐりみやもり藤野勝宮守・小刀自売ことじめ夫婦が開基とされる。

本像は本堂須弥壇上に安置され、脇仏として祀られている。芯持ちの材を使った一木造。像底墨書銘により、嘉吉元年(1441)に祐薫禅尼の供養のために、薬師如来として造像され、その願主は尊覚、祈祷を行ったのは金阿という人物であることがわかる。本寺に伝わる歴住位牌によれば27世に金阿、28世に尊覚という人物が記載されており、この2人に該当するものと考えられる。頭体のバランスを欠き、大きな頭部に螺髪は刻まず、衣文は簡略し刻線で表すなど、おそらくは神像を意識して彫像されたものと思われる。

同じく須弥壇上に安置される位牌の中に、金阿が造立した勝宮守と小刀自売の位牌がある。背面に「二十七世金阿代改之置」とあり、薬師如来が造像された嘉吉元年頃に位牌が再興されたことがうかがえる。これにより、金阿・尊覚の頃に久福寺にとって大きな中興がなされたことを想像させ、本山である羅漢寺との関係もこのころから結ばれたのではないかと考えられる。

9. 添 付 資 料

資料1

資料2 写真

資料3 詳細調書



正面



右側面



背面



像底部

位牌



表面



裏面

5. 所見

体軀と顔のバランスに欠ける点は、本像が正統な仏師の手によらないことを表している。薬師如来坐像であるが定印を結び、薬壺を持たないなど、像様も薬師如来としては異質な形状を示している。また、本像は内剝りを施さない一木造で、芯持ち材を使って彫られている。通常は仏像の造像に適さない材であり、造立者に縁のある木を用いたか、霊木として信仰対象であった木を用いて作ったものと考えられる。加えて頭体のバランスを欠く点や、衣紋の簡略、鑿目を残す手法に、神像を意識して彫像された可能性を見出せる。

像底墨書銘により、嘉吉元年（1441）に祐薫禅尼の供養のために、薬師如来が造像され、その願主は尊覚、祈祷（開眼か？）を行ったのは金阿という人物であることがわかる。『薬師如来本願功德経』によれば、薬師如来の本願として女人往生（変成男子）が上げられており、本像がそうした目的のために造立されたことは想像に難くない。さて、本寺に伝わる歴住位牌によれば27世に金阿、28世に尊覚という人物が記載されており、この2人に該当するものと考えられる。また、金阿・尊覚に関しては、いずれも羅漢寺中興以後の臨済宗の僧侶と想像される。当寺及び羅漢寺の末寺である雲谷寺・智剛寺にも南北朝時代～室町時代にかけての木彫像が現存しており、本像も羅漢寺末寺における復興運動を示す貴重な作例であるといえる。

6. 附

位牌について

中世のものとみられる雲首型位牌。台・身（牌面）・笠受・笠（雲形）からなる。牌表面には墨書で「前開基／久福寺殿勝翁宮守居士／翠松院殿貞室良操大姉／神儀」、裏面には「久 天長元甲辰年三月十七日死寂／翠 承和元甲寅年七月十八日死ス 世寿四十八歳／二十七世金阿代改之置」と書かれている。高さ40.8cm、底幅11.6cm。

没年月日を記すのみで、製作年を示す紀年銘はないが、27世金阿代に造立されたものとあるので、薬師如来像との関係から嘉吉元年（1441）頃に製作されたものと考えられる。笠にあしらわれた雲形は、均一な線で円弧が描かれ、中央の玉が小さく、中世的な形状を示す。雲形は朱・群青に塗り分けられ、笠受には金箔を押し墨線で唐草紋が描かれる。牌面は杵を彫出し金箔、溝には朱を入れる。台は漆と金箔をあしらう。全体的な形状からも室町時代中期のものとして違和感はなく、中世の位牌として貴重な作例である。

平成29年度 教育委員会における事務の管理及び執行状況の点
検及び評価について

上記について、別紙のとおり提案いたします。

平成29年6月27日提出

中津市教育委員会

教育長 廣 畑 功

平成29年度 教育委員会 施策評価 一覧

施策別基本目標	基本姿勢	施策名	担当課
1 学びたい教育のまちづくり (学校教育)	①学校教育の充実 (義務教育の充実)	1 教育内容の充実	学校教育課
		2 学校組織の活性化	学校教育課
		3 家庭・地域との協働	学校教育課
		4 物的環境の整備	学校教育課
	②学校教育の充実 (幼児教育の充実)	5 魅力ある教育課程の編成 複数年教育の推進	学校教育課
		6 幼保小の連携強化 民間事業所との連携	学校教育課
	③後期中等教育・高等教育との 連携促進	7 高等学校、大学等との連携促進	学校教育課
	④学校の適正規模・適正配置指 針検討	8 学校の適正規模・適正配置指針検討	教育総務課
	⑤安心安全な学校施設の計画的 整備促進	9 安心安全な学校施設の計画的整備	教育総務課
	⑥学校給食の充実	10 地産地消の推進	体育・給食課
2 学びたい教育のまちづくり (生涯学習・産業教育の推進)	①生涯学習の推進	11 生涯学習推進基盤の整備	社会教育課
		12 学習機会の拡充と学習効果の活用	社会教育課
	②教育の協働	13 中津市地域教育振興プラン	社会教育課
	③生涯学習センター「学びん館」	14 生涯学習センターの事業充実	社会教育課
	④産業教育の推進	15 キャリア教育及び職場訪問、職場体 験の充実	学校教育課
		16 多様な体験の場の活用	社会教育課
⑤図書館の充実	17 図書館機能・読書活動の充実	小幡記念図書館	
3 学びたい教育のまちづくり (文化・スポーツの推進)	①スポーツの振興	18 生涯スポーツの推進	体育・給食課
		19 競技力向上及びジュニアの育成	体育・給食課
		20 市民ニーズに応えるスポーツ施設の 整備や多機能多目的な施設利用	体育・給食課
		21 東京オリンピック・ラグビーワールド カップ等事前キャンプ地誘致等	体育・給食課
	②文化・芸術活動の推進	22 文化施設の充実	社会教育課
		23 文化芸術活動の推進	社会教育課
	③歴史と文化の伝承	24 資料館活動の充実	社会教育課
		25 文化財保護体制の確立	社会教育課
26 文化財の保存・活用		社会教育課	
4 学びたい教育のまちづくり (教育委員会活動の充実)	①教育委員会活動の充実	27 教育委員会の機能強化	教育総務課

6月 教育委員会 報告

日・曜	時間	催し物	場所	備考
1日(木)	:	市議会開会		
	9:00	「松下竜一 著作展示」(~6/12)	小幡記念図書館	
2日(金)	:	校長面談		学力向上について確認
6日(火)	:	中津市中学校総合体育大会		
7日(水)	:	中津市中学校総合体育大会		
10日(土)	:	少年少女発明クラブ		多くの参加あり
12日(月)	:	市議会議案質疑		1. 新歴史博物館に関する質問 ①展示の方針 多くの人に来てもらう方展示 2. 日本遺産に関する質問 ①事業内容 潜在力調査・シンポジウム BS番組作成・修景作業等 3. スクールソーシャルワーカー ①活動内容 児童生徒の周囲の環境を整える
12日(月)	:	アクティブ・ラーニング実践研究会		推進する
13日(火)		幼児教育専門部会		幼児教育プログラム協議
14日(水)	:	市議会文教経済委員会		1. 日本遺産の説明 2. 議案審議・・・承認 3. 新入学用品の単価アップを既決予算で対応し、不足分を後日、議会提案することの了承を得た 4. スポーツ推進計画の変更説明
15日(木)	:	中津市中学校総合体育大会(相撲・水泳)		
17日(土)	:	ステップアップ講座		30人近く応募
19日(月)	:	教育施策検討委員会		今後の対策協議
20日(火)	:	フッ化物洗口委員会		
21日(水)	:	市議会一般質問(26日まで)		
22日(木)	:	〃		
23日(金)	:	〃		
26日(月)	:	〃		
27日(火)	13:30	定例教育委員会	教育委員会室	
30日(金)	:	市議会最終日		

7月 教育委員会行事予定表

日・曜	時間	催し物	場 所	主催・担当課等	出席依頼者
1日（土）	：				
2日（日）	9：00	第2回ウェイクボードスクール	アクアパーク	耶馬溪支所地域振興課	
	13：00	第41回耶馬溪町婦連会員研修会	耶馬溪公民館	耶馬溪支所地域振興課	市長・教育長
	：	中学校公開日	各中学校	学校教育課	
3日（月）	：				
4日（火）	：				
5日（水）	：				
6日（木）	：				
7日（金）	：				
8日（土）	10：00	プールで水上スキー体験・安全教室	耶馬溪海洋センター	耶馬溪支所地域振興課	
		ジュニア・グローバル・リーダー研修（～16日）	グアム	学校教育課	
9日（日）	9：00	第2回水上スキースクール	アクアパーク	耶馬溪支所地域振興課	
10日（月）	14：00	城井小学校水上スポーツ体験会（1～3年）	アクアパーク	耶馬溪支所地域振興課	
11日（火）	14 00	城井小学校水上スポーツ体験会（4～6年）	アクアパーク	耶馬溪支所地域振興課	
12日（水）	：				
13日（木）	14：00	山移小学校水上スポーツ体験会	アクアパーク	耶馬溪支所地域振興課	
14日（金）	：				
15日（土）	：				
16日（日）	11：00	第9回きらきら輝くこども・夢・未来 職人フェスティバル	日の出町・新博多町商店街、中津駅	社会教育課	
17日（月）	12：00	福岡女子短期大学体験会	アクアパーク	耶馬溪支所地域振興課	
18日（火）	15：00	青少年健全育成市民会議耶馬溪支部総会及び講演会	耶馬溪公民館	耶馬溪支所地域振興課	
19日（水）	：				
20日（木）	：	1学期終業式	幼・小・中学校	学校教育課	
21日（金）	：				
22日（土）	9：00	第31回耶馬溪学童水泳大会	耶馬溪海洋センター	耶馬溪支所地域振興課	
	：	アジアプロツアー第3戦 in耶馬溪九州ウェイクボード大会（～23日）	アクアパーク	耶馬溪支所地域振興課	
23日（日）	10：00	定例（移動）教育委員会	本耶馬溪支所	教育総務課	教育長他
24日（月）	：				
25日（火）	：				
26日（水）	：				
27日（木）	：				
28日（金）	：				
29日（土）	：				
30日（日）	：				
31日（月）	：				